

「第2次たつの市総合計画（素案）」に関する パブリックコメントの募集結果について

1 パブリックコメントの概要 P 1

(1) 意見募集期間

(2) 意見提出状況

(3) 意見の内容（項目別）

2 パブリックコメントの意見内容 P 2

3 修正意見一覧表 P 5

平成28年11月21日 公表

企画財政部企画課

「第2次たつの市総合計画（素案）」へ提出された意見及びそれに対する考え方

「たつの市市民意見公募手続（パブリックコメント）実施要綱」に基づき、「第2次たつの市総合計画（素案）」についての意見公募を行ったところ、市民等の皆さんから貴重な御意見をお寄せいただきました。

提出いただいた御意見について、内容とそれに対する考え方及び作成した「第2次たつの市総合計画（案）」を公表します。

なお、意見については、趣旨を損なわないように要約しました。また、今回公表する「第2次たつの市総合計画（案）」については、今後、たつの市議会定例会に上程し、議決を求めるため、現時点での案として公表します。

1 パブリックコメントの概要

（1）意見募集期間 平成28年9月12日（月） ～ 平成28年9月30日（金）

（2）意見提出状況 5件
（郵送 0件 電子メール 5件 ファクシミリ 0件 持参 0件）

（3）意見の内容（項目別）

基本構想（2件）	まちづくりの将来像・まちづくりの基本目標（2件）
基本計画（9件）	施策9 幹線道網の整備（1件） 施策11 公共交通の充実（2件） 施策20 地域包括ケアシステムの構築（1件） 施策22 障害のある人への生活支援と社会参加の促進（1件） 施策25 医療サービスの向上（2件） 施策35 農林生産基盤の整備と担い手の育成・施策36 農業経営の安定化と地産地消の推進（1件） 施策40 商業の活性化と工業の振興（1件）

2 パブリックコメントの意見内容

項目	提出された市民からの意見	件数	考え方
基本構想 まちづくりの将来像・まちづくりの基本目標	たつの市が目指す目標には、市民の幸福度の向上、市民の命と基本的人権の尊重を掲げるべきである。	1	第2次たつの市総合計画は、「みんなで創る快適実感都市たつの」を新しいまちづくりの将来像に掲げ、市民一人ひとりが快適を実感でき、いつまでも住み続けたいと思えるよう各施策を実施していきます。各施策については、市民アンケート調査において、市民の各施策への満足度調査結果を分析し、反映したものとなっています。なお、まちづくりの基本目標としては、「安全・安心なまちづくりの挑戦」をはじめ、5本の柱を掲げ、御意見いただいた内容も包括した目標となっています。
基本構想 まちづくりの基本目標 「やすらぎづくりへの挑戦」	住民の健康寿命を延ばし、重症化予防のため、子ども、妊産婦等の感受性の高い方を受動喫煙の危害から守ることを施策として位置付けてはどうか。	1	妊産婦には、妊娠届出、母子健康手帳交付時に妊婦及びその家族が喫煙していないか問診し、指導を強化しています。また、乳幼児健康診査においては、喫煙及び受動喫煙が子どもや家族の健康に悪影響を及ぼすことを指導し、禁煙を勧奨しています。さらに、成人や高齢者には、市民総合健診時の保健指導や歯科衛生士による歯科衛生指導を行い、健診結果に基づく特定保健指導などで禁煙指導を実施しています。今後、禁煙対策として、広報活動や市民に幅広く健康教育を行い、知識の普及や家庭での取組の啓発を一層強化していきます。
基本計画 施策9 幹線道網の整備	大鳥踏切以北の「未着手区間の事業着手に努める」とあるが、「未着手区間の決定」とすべきではないか。その上で、「全面開通を目指す」ということになるのではないか。	1	大鳥踏切以北の未着手区間の路線決定に向けた路線選定については、平成28年度から着手しています。今後は、兵庫県と協議を進め、事業主体を決定するとともに、路線決定から更に進んだ事業着手に努める考えです。
基本計画 施策11 公共交通の充実	年間乗車人員 300 万人というJR西日本でも前代未聞の実績を達成したのであるから、全国に例のない姫新線づくりを企画し、まちづくりや人口減少対策に貢献する一歩前進した取組を展開してはどうか。	1	姫新線は、利用者の皆様、沿線自治体、JR西日本をはじめ、関係者の皆様の強いマイレール意識によって、年間乗車人員300万人を達成しました。今後もK列車企画や沿線市町の地域資源を活用したイベントを積極的に行い、沿線住民の方と一体となった魅力ある取組を実施します。また、姫新線の利用者増の施策としては、駐車・駐輪場助成や団体利用助成を

			行っており、さらに、播磨科学公園都市圏域定住自立圏事業において、圏域市町と連携しながら、利用促進に取り組んでいます。加えて、利便性と快適性の向上のために、運行本数の増加と車両の増結について積極的な要望活動を実施します。
	高齢者等の移動支援のニーズが高まっており、公共交通施策で柔軟な対応を検討してはどうか。	1	高齢者等の新たな交通手段として、平成 29 年 4 月からデマンド交通（市民乗り合いタクシー）を全市域に導入し、医療・福祉施設、商業施設、公共施設等への移動手段や外出機会を創出し、高齢者等の日常生活を支援していきます。導入後は、利便性を向上させるため、利用者の意見を聞きながら柔軟に対応・検討していきます。
基本計画 施策 20 地域包括ケアシステムの構築	少子高齢化や認知症高齢者数の増加に伴う地域ニーズをワークショップで把握していく必要があるのではないか。 また、各事業において、多職種や他機関の連携を行政が調整役として進めてほしい。	1	施策 20 (3)「支え合う地域づくりの推進」において、中学校区ごとに住民主体の協議体を設置し、ワークショップを取り入れ、地域ニーズの発見と新たなサービスを創出することを考えています。今後、各施策を推進していく中で、様々な関係機関と連携を図りながら協議・調整を行います。
基本計画 施策 22 障害のある人への生活支援と社会参加の促進	障害が理由で、生活場所の確保が困難な障害者や障害が理由で就労の機会を得にくい障害者に対し、行政機関による事業者への協力の呼びかけ、活動場所の提供等の支援について考えてはどうか。	1	障害に対する市民や事業者の理解を深めるため、本年 4 月に施行された「障害者差別解消法」を広く周知し、障害者に対する社会的障壁の除去について、必要かつ合理的な配慮に努めるよう呼びかけます。また、「障害者差別解消法」に関する相談案件が発生した場合は、たつの市障害者等地域自立支援協議会において分科会を組織し、解決に向けての相談・支援体制を整えます。
基本計画 施策 25 医療サービスの向上	周産期医療（産科・小児科）に対する基本方針が盛り込まれていないのではないか。	1	周産期医療及び小児医療については、西播磨・中播磨医療圏域の広域で取り組んでおり、姫路赤十字病院が総合周産期母子医療センターに位置付けられています。そこで、当該病院を核とし、県や医師会及び関係医療機関等と連携し、ネットワークの強化に努めます。

	来春から 75 歳以上のドライバーに認知症診断義務が課せられるが、診断を行う医師や協力医療機関の確保が必要ではないか。	1	認知症診断については、広域的な課題であるため、西播磨圏域健康福祉推進協議会をはじめ、関係医療機関と連携し、対応について協議・検討していきます。
基本計画 施策 35 農林生産基盤の整備と担い手の育成 施策 36 農業経営の安定化と地産地消の推進	農業の企業化を進めていくべきではないか。	1	施策 35・36 の施策の内容に記述していますとおり、農地中間管理事業を活用し、田畑である農地の集積・集約化を推進するとともに、農地の区画整理を実施することで、効率的な農業生産体制を構築します。また、担い手である集落営農の法人化を進め、経営の拡大や効率化に取り組みます。さらに、生産、加工、流通、販売においては、6 次産業化による農村集落の所得向上や新たな雇用を創出するとともに、自立就農や農業法人への雇用就農等と多様である新規就農者が定着できるワンストップ支援を推進します。
基本計画 施策 40 商業の活性化と工業の振興	中小企業振興基本条例をたつの市においても制定してはどうか。	1	現在、本市においては、「たつの市企業立地促進条例」を制定し、中小企業を含めた企業立地の促進施策を推進しています。「中小企業基本法」については、平成 25 年に小規模企業の活性化が明記され、中小企業のみならず小規模企業の振興においてもその重要性が規定されました。本市においても、市内の中小零細企業の実態を調査・分析し、見出される課題の解決や真に中小企業振興が促進できるよう、雇用創生に繋がる実効性のある条例制定に向け、検討していきたいと考えています。

3 修正一覧表

※皆さんよりいただいた意見を参考に、下記のとおり修正しました。（下線箇所）

項目	修正前	修正後	修正理由
基本計画 施策 11 公共交通の充実		【追記】 ■実施状況と課題 <u>○高齢者、障害者、運転免許返納者等の交通弱者が、気軽に出かけることができるような 新たな交通ネットワークの構築が求められています。</u>	高齢者等が日常生活を営む上で、公共交通に対する重要性について記述しました。
基本計画 施策 25 医療サービスの向上		【追記】 ■施策の内容 (1)地域医療体制の充実 <u>○周産期医療及び小児医療については、西播磨・中播磨医療圏域の広域での取組において、県や医師会及び関係医療機関等と連携し、ネットワークの強化に努めます。</u>	周産期医療及び小児医療の広域的なネットワーク強化について記述しました。